

○第2回児童福祉専門分科会の意見の反映

No.	意見	対応予定		
		調査の種別	調査対象	内容
1	こども大綱の周知	【説明文に追記】 こども大綱の「こどもまんなか社会」について記載		
2	保護者が子の回答を見ないよう注意喚起	【説明文に追記】		
3	スマホやタブレット等の時代にあった回答欄	【各設問の見直し】 他市の状況を踏まえつつ、詳細は委託事業者と協議の上で決定		
4	不登校児の日中の過ごし方	【設問追加】 詳細は委託事業者と他市動向等協議の上、決定		
		ニーズ	就学児保護者	(追加設問例) 学校への出席について 1. 基本的に毎日出席 2. 週に1日程度不登校 3. 継続的に不登校
		ニーズ	就学児保護者	(追加設問例) 不登校日の過ごし方 1. 家でひとり 2. 家族と過ごす 3. 休みをとった家族と過ごす 4. 同居外祖父母と過ごす 5. 学童 6. その他()
5	子育てに対する不安感(保護者の主体性)	【追加見送り】 現調査項目にも子育てに対する不安感に関するものはあるが、保護者の主体性に関しては本人へのアンケートでは難しいと判断		
6	性別欄 男女以外の選択肢	ニーズ	中2	【男女以外の選択肢を設ける】 詳細は内閣府性別欄の基本的な考え方や他のアンケートを踏まえつつ、委託事業者と協議の上で決定
		生活	小5 中2	
7	保護者の子育てについての夢	【追加見送り】 こどもへ受けさせたい教育の段階や、力を入れるべき施策等の項目があるため今回は見送りと判断		
8	中学二年生の体格や体形の項目はあってもよいものか	ニーズ	中2	【問削除】 体格や体型についての設問25～28

No.	意見	対応予定		
		調査の種別	調査対象	内容
9	職場の子育て支援制度について	【設問追加】 他市の状況を踏まえつつ、詳細は委託事業者と協議の上で決定		
		ニーズ	保護者	(追加設問例) 職場の子育て支援制度 1. 充実している 2. 比較的充実している 3. 比較的充実していない 4. 充実していない
		ニーズ	保護者	(追加設問例) 職場の子育て支援制度 1. 利用しやすい 2. 比較的利用しやすい 3. 比較的利用しにくい 4. 利用しにくい
10	朝食の調査だけでなく、一日の食事	【設問修正】 食事については貧困との関連性を調査するため、生活実態調査に一本化		
		生活	小5 中2	朝食、夕食の頻度確認 問4, 5
		ニーズ	中2	【問削除】 食事の頻度確認 問16、17
		ニーズ	補助者	【問削除】 朝食の頻度確認 問5
11	虐待等の回答があった際の利用	回答は統計的に処理され、回答者が特定されないことを示した上での調査であり、基本的には回答者を特定する行動は行わない。 ただし、明らかに助けを求める記載内容であると判断された場合には、学校との情報共有等の対応を検討する。		
12	アンケートの電子化	紙面と電子調査での回収率、費用等を委託事業者と協議の上、検討		
13	電子化した際に対象の拡大の検討			